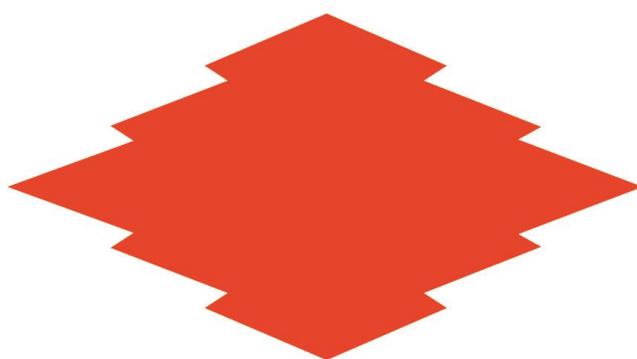


新発田市・胎内市・聖籠町定住自立圏

# 中心市宣言書



平成 27 年 9 月 25 日

新 発 田 市

## 中心市宣言書

新発田市は、県都新潟市に隣接する新潟県北部の中核都市で、かつては新発田藩十万石の城下町として繁栄し、現在も、その風情と文化が色濃く残る城下町です。昭和22年に市制を施行してから昭和の大合併を経て、平成15年7月7日に豊浦町と、そして平成17年5月1日には紫雲寺町及び加治川村と合併しました。北西には白砂青松と形容される美しい海岸線が広がり、南東の山岳地帯には日本一小さな山脈、楡形山脈や、日本200名山に数えられる霊峰、二王子岳など豊かな自然に囲まれています。また、全国的にも有名な月岡温泉、かつて東洋一といわれた堤桜を有する加治川の水系によって潤う肥沃な大地が広がっており、県内有数の良質米コシヒカリの産地でもあります。

新発田市と隣接する胎内市及び聖籠町の2市町においては、それぞれに古くからの歴史を有し、豊かな自然や地域資源を活用した産業や文化を培い、魅力ある地域コミュニティを形成しています。

また、新発田市、胎内市及び聖籠町においては、これまでの間、新発田地域広域事務組合を構成し、消防、火葬、ごみ処理等について共同処理するほか、公共施設の相互利用の促進、環境美化条例の統一制定など、市民の暮らしを守り、支えるまちづくりの土台部分において、密接に連携してきました。

現在、日本はこれまで経験をしたことのない人口減少社会へと突入し、特に地方においては、少子高齢化、大都市圏への人口流出などによる急速な人口減少が進行することが想定されます。さらには、近年の経済のグローバル化の進展や地域経済の低迷など、地方を取り巻く社会環境は大きな転換期を迎えています。

こうしたなか、近接する地方自治体が様々な分野で相互連携することで、各自治体が共存共栄しながら自立的かつ持続的な地域づくりを目指す定住自立圏構想は、極めて有意義な取組であると考えます。

このような考え方に立って、新発田市は、胎内市及び聖籠町との定住自立圏の形成において、その中心市としての役割を十分に認識し、圏域全体の発展に貢献していくことを、ここに宣言します。

平成27年9月25日

新発田市長 二階堂 馨



# 1 都市機能の集積状況及び利用状況等

## (1) 新発田市における都市機能の状況

公共施設等による各種サービス機能、中核的な医療機能、商業機能など都市機能の集積状況は概ね以下のとおりです。

(平成 27 年 7 月 28 日現在)

分野	都市機能	施設名
医療	救急告示病院	新潟県立新発田病院
福祉	高齢者福祉施設	特別養護老人ホーム 13(内、地域密着型 5)、介護老人保健施設 4、デイサービスセンター 29、グループホーム 11、小規模多機能型居宅介護 5 ほか
	障がい者福祉施設	指定障がい者福祉サービス事業所 31、障がい児支援事業所 3 ほか
	幼稚園・保育園・認定こども園	公立 18、私立 15
教育 文化 スポーツ	高等学校	公立 5、私立 1
	専門学校・短期大学 校・大学・各種学校	公立 2、私立 3
	特別支援学校	公立 1
	教育・文化施設	新発田市立図書館、市民文化会館、生涯学習センター、中央公民館、豊浦地区公民館、紫雲寺地区公民館、加治川地区公民館 ほか
	スポーツ施設	カルチャーセンター、市民プール、五十公野公園陸上競技場、五十公野公園野球場、サン・スポーツランドしばた、サン・ビレッジしばた、豊浦体育センター ほか
観光	観光施設	蒨谷虹児記念館、清水園・足軽長屋、旧県知事公舎記念館、紫雲の郷、滝谷森林公園、市島邸 ほか
商業	大型商業施設	大規模小売店舗（店舗面積 1,000 m <sup>2</sup> 以上） 34
	金融機関等	銀行・信用金庫・信用組合・労働金庫 16 郵便局 25 農業協同組合 9

分野	都市機能	施設名
交通	高速道路	日本海東北自動車道聖籠新発田インターチェンジ
	基幹道路	国道 7 号、国道 113 号、国道 290 号、国道 460 号
	鉄道	羽越本線、白新線
	バス	新潟交通路線バス、新発田市コミュニティバス（菅谷・加治）、川東コミュニティバス、あやめバス
行政 (広域行政含む)	国	新発田税務署、新潟地方法務局新発田支局、新発田区検察庁、新発田公共職業安定所、陸上自衛隊新発田駐屯地 ほか
	県	新発田警察署、新発田地域振興局、下越家畜保健衛生所 ほか
	一部事務組合	新発田地域広域事務組合（消防署、ごみ処理場、最終処分場、斎場） ほか 2 組合

## (2) 連携市町の住民による都市機能の利用状況等

新発田市内の主な都市機能の利用状況等は、以下のとおりです。

### ①医療

#### ○医療施設数

市町名	病院		一般診療所		歯科診療所	
	施設数	病床数	施設数	病床数	施設数	病床数
新発田市	7	1,182	77	75	47	—
胎内市	2	359	23	—	13	—
聖籠町	1	50	5	—	6	—

出典：平成 25 年健康福祉環境の現況（新潟県）

#### ○医療関係従事者数

(単位：人)

市町名	医師	歯科医師	薬剤師	保健師	助産師	看護師	准看護師
新発田市	204	68	165	44	45	767	359
胎内市	31	22	32	21	3	115	131
聖籠町	12	6	9	7	—	54	30

出典：平成 25 年健康福祉環境の現況（新潟県）

#### ○救急告示病院

施設名	診療科目	病床数
新潟県立新発田病院	20	478

出典：平成 25 年健康福祉環境の現況（新潟県）

#### ○救急告示病院の利用状況（平成 25 年度）

(単位：人)

施設名	入院患者数	外来患者数
新潟県立新発田病院	155,011	219,856

患者数については平成 25 年度における利用者の延べ人数を示している。

出典：平成 25 年度新潟県立病院年報

#### ○新潟県立新発田病院の地区別退院患者数

市町村名	※退院患者数（人）	割合（%）
新発田市	5,805	57.3
胎内市	1,148	11.3
聖籠町	670	6.6
その他地域	2,513	24.8
合計	10,136	100.0

※平成 25 年 1 月 1 日～平成 25 年 12 月 31 日の退院患者数

出典：平成 25 年度新潟県立病院年報

○救急出動等の状況（平成 26 年）

市町名	出動件数（件）	搬送人員（人）
新発田市	4,259	3,766
胎内市	1,098	1,015
聖籠町	597	559
合計	5,954	5,340

各市町に設置されている消防署・分署・出張所の出場状況を示している。

出典：新発田地域広域事務組合

②教育文化

○図書館の利用状況（平成 26 年度）

（単位：冊）

施設名	貸出冊数				
	総数	新発田市	胎内市	聖籠町	その他地域
新発田市立図書館	259,578	249,865	3,125	3,090	3,498

出典：新発田市立図書館

③産業

○工業集積の状況

・従業員 4 人以上の事業所

市町名	事業所数	従業員数（人）	製造品出荷額等 （万円）
新発田市	196	7,025	15,833,821
胎内市	84	3,325	9,780,819
聖籠町	51	5,084	11,970,932

出典：平成 24 年経済センサス

・従業員 3 人以下の事業所

市町名	事業所数	従業員数（人）	製造品出荷額等 （万円）
新発田市	89	178	83,004
胎内市	36	73	36,318
聖籠町	13	24	37,552

出典：平成 24 年経済センサス

○卸売業・小売業の状況

市町名	事業所数	従業者数（人）	年間商品販売額 （百万円）
新発田市	1,013	6,513	171,614
胎内市	319	1,510	29,523
聖籠町	89	782	46,179

出典：平成 24 年経済センサス

○買い物動向の状況（新発田市商業施設での購入率）

（単位：％）

市町名	衣料品	身近細貨	文化品	日用品	食料品	贈答品
新発田市 （旧新発田市）	73.1	65.0	82.6	87.5	88.4	75.4
新発田市 （旧加治川村）	58.5	45.6	68.9	61.0	60.7	72.9
新発田市 （旧紫雲寺町）	66.6	53.9	77.1	72.6	70.9	67.7
胎内市 （旧中条町）	37.2	28.5	31.6	11.5	6.3	20.1
胎内市 （旧黒川村）	32.4	30.8	45.4	21.5	15.0	43.7
聖籠町	59.4	49.1	61.1	42.7	34.4	51.0

衣料品・・・「呉服・寝具」「高級衣料（背広・外出着）」「実用衣料（下着・普段着）」

身近細貨・・・「服飾・アクセサリ」「靴・カバン」

文化品・・・「時計・メガネ・カメラ」、「家庭電気製品」、「家具・インテリア」

「文具・書籍」、「レジャー・スポーツ用品」、「おもちゃ・楽器・コンパクトディスク」

日用品・・・「医療品・化粧品」、「日用雑貨」

食料品・・・「生鮮食料品（肉・魚・野菜）」、「一般食料品（菓子・パンを含む）」

贈答品・・・「贈答品」

出典：平成 25 年度 中心市街地に関する県民意識・消費動向調査報告書（新潟県）

#### ④運輸・交通

○主要駅の状況（平成26年度）

所在地	施設名	1日平均乗車人数（人）
新発田市	新発田駅	3,718
新発田市	佐々木駅	836
胎内市	中条駅	1,193

出典：東日本旅客鉄道㈱

○市内運行バスの利用状況

・路線バス

（単位：人）

路線	※年間乗車人数
営業路線（4路線）	427,728
営業路線（補助路線）（3路線）	45,256
廃止代替路線（6路線）	60,053

※平成25年10月1日～平成26年9月30日の乗車人数

出典：新発田市 市民まちづくり支援課

・コミュニティバス

（単位：人）

路線	※年間乗車人数
あやめ（市街地循環）バス	81,750
新発田市コミュニティバス（菅谷・加治）	67,619
川東コミュニティバス	36,327

※平成26年4月1日～平成27年3月31日の乗車人数

出典：新発田市 市民まちづくり支援課

○聖籠・新発田インターチェンジの利用状況（平成26年）

（単位：台）

出口台数		入口台数	
総数	一日平均	総数	一日平均
1,017,548	2,788	1,041,235	2,853

出典：東日本高速道路㈱新潟支社

## ⑤衛生

○焼却施設の処理能力と実績(平成 26 年度)

(単位：t)

施設名	処理実績	
	家庭系廃棄物	事業系廃棄物
新発田広域クリーンセンター	11,821	14,473
中条地区塵芥焼却場	11,515	6,334

出典：新発田市 環境衛生課

○広域葬斎センター願文院利用実績（平成 26 年度）

市町村名	※利用件数（件）	割合（%）
新発田市	1,296	68.3
胎内市	392	20.6
聖籠町	146	7.7
その他地域	65	3.4
合計	1,899	100.0

※利用件数については、各地域内での利用申請件数を示している。

出典：新発田地域広域事務組合

## 2 想定される連携事項

### (1) 生活機能の強化に関すること

#### ①医療

圏域住民が安全で安心して地域で暮らせるように、地域医療の充実・強化につながる取組を推進。

#### ②福祉

子育て支援を中心とした連携の強化。

#### ③産業振興

地域資源を活かした広域観光や雇用機会の確保、特産物の販売促進等の取組を推進。

#### ④その他

上記のほか圏域内の生活機能の強化に関する取組を推進。

### (2) 結びつきやネットワークの強化に関すること

#### ①地域公共交通

地域の公共交通の利便性向上のための連携の強化。

#### ②地域内外の住民との交流・移住促進

スポーツ振興や婚活イベント等を通じた交流促進のための連携の強化。

#### ③その他

上記のほか、結びつきやネットワークの強化に関する取組を推進。

### (3) 圏域マネジメント能力

#### ①中心市等における人材の育成

市民活動支援に関する連携の強化。

#### ②圏域内市町村の職員等の交流

業務の専門性を高めるための合同研修などの取組を推進。

#### ③その他

上記のほか、圏域マネジメント能力の強化に関する取組を推進。

## 3 新発田市への通勤通学割合が10%以上である市町村

市町村名	常住する就業者数及び通学者数 (A)	本市への通勤・通学者数 (B)	通勤通学割合 (B/A)
胎内市	14,134 人	2,499 人	17.7%
聖籠町	6,622 人	1,812 人	27.4%

出典：平成22年度 国勢調査